

四日市版コミュニティスクール報告書（平成29年度総括）

四日市市立富洲原小学校

校長 石川 義常

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- (1) 開かれた学校づくりをめざし、地球・保護者とともに協働できる学校にするために協議会を設置し、様々な視点からの意見や考えを交流し合いながら、地域コミュニティづくりを推進します。
- (2) 教育活動を学校評価に基点を置いたものとします。そのために、これまでの学校関係者評価をより充実させ、改善に努め、保護者や地域の方々の思いを反映した学校づくりを推進します。
- (3) 学習支援をはじめとして、様々な教育活動に様々な教育活動に保護者や地域の方々の活動を継続・発展させ、「地域とともにつくる学校」の推進を図ります。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

①地域人材，外部講師，保護者を活用した教育活動

図書館ボランティアによる取組

保護者・地域の皆様に、『図書館ボランティア』として登録していただき、管理・整備グループ、飾り付けグループ、読み聞かせグループの3つのグループが、子どもたちの読書活動の充実のために取り組んでいただいています。

各学期の読書週間の取組、新刊や学習にかかわる本の展示等、本を手に取りやすい環境づくりや読み聞かせに等に取り組んでいただきました。

地域先生による地域の学習

4年生が社会科で学習している「地域の発展につくした人々」の中で学んだ「伊藤平治郎」さんについて、コミュニティスクールの委員の方から話を伺いました。「富洲原」という地名の由来、富洲原地区に今も伝わるの祭り、「四九の市」の話などを聴かせていただきました。

また、6年生が人権学習の一環として、校区で葬祭業を営む方から自身の経験に基づく、職業差別や迷信についてお話を伺う機会を持ちました。



地区消防団・地区自主防災隊と連携した防災教育

4年生が、富洲原分団の方に来ていただき、防災学習をしました。実際に分団の倉庫を見学したり、ホースを持たせていただいたり、地域のために活動されているみなさんの様子を学習しました。

②地域に学び、地域を愛し、地域の未来を創造する子どもの育成

富洲原探検隊（町たんけん）

3年生が社会科や総合的な学習の時間で、地域の町たんけんに出かけ、地域のお店や神社、港で直接お話を伺いました。仕事に誇りを持って打ち込んでおられる様子を実際に感じる事ができました。

保幼小中合同の音楽集会

本校全児童に加え、富洲原保育園・幼稚園の園児、そして富洲原中学校3年生のみなさんが、本校講堂に集い、「音楽集会」が行われました。コミュニティスクール委員のみなさんと保護者の方々にも観覧いただきました。

それぞれの合唱の発表の後、「世界がひとつになるまで」を全員で合唱しました。このような保・幼・小・中が連携した取組を今後も継続・発展させていきたいと考えています。



学校創立141周年記念式典

今年も9月29日に、40名近いご来賓と保護者の方をお招きし、6年生児童・職員・PTA役員が参加して「創立記念式典」を実施しました。本校の「創立記念式典」は毎年行っており、地域の学校に寄せる「願い」や卒業生（三錨会会員）の「思い」が脈々と受け継がれている象徴的な取組です。



連合自治会長さんや「三錨58年会」会長の祝辞のあと、6年生児童の「いきいき生きる」（井上ひさし作）の詩の群読、「ふるさと」の合唱を披露しました。

③地区諸団体の協力による教育環境の整備，地区行事への参加・参画

地区見守り隊等による登下校の安全確保

保護者の旗当番，地区見守り隊，民生児童委員さんたちによる登下校の安全指導等，子どもたちの見守りや安全指導を行っていただきました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

「四日市版コミュニティスクール」委託の2年目を迎え、地域・家庭・学校が一体となった学校づくりをより一層推進してきました。地域・保護者の方にも参列していただき、創立141周年記念式典を実施したり、本年度から3地区合同の「とみすはら大運動会」が実施され、土曜活動として位置付けて、地域の行事にも積極的に参加してきました。また、地域の方々にお話を伺ったり、地域のきらく会の方々に昔の遊びを教えてくださいなど、充実した地域との関わりを行うことができました。地域ともにある学校という認識を深めることができました。

年間5回のコミュニティスクール運営協議会を開催し、授業や記念式典、音楽集会等の子どもたちの様子を参観していただきました。そして、その様子からも様々な角度からご意見をいただき、教育活動に反映することができました。



保護者の皆様や地域の方々に子どもたちの様子を見ていただく機会が増え、直接言葉をかけていただいたり、コミュニティスクール運営会議等でいただいた子どもたちの良さを教師から伝えたりすることで、様々な方に認められているということを実感でき、子どもたちの自信につながっていくのではないかと思います。

3 今後に向けて

学校運営協議会において、次のようなご意見をいただきました。

- ・ここ数年関わってきた中では、今学校が一番落ち着いている。これまでの先生方の取組がこういう形で成果となっている。ますます期待したい。富洲原ならではの、風土・文化・人材を活かした一段高いところを目指してほしい。
- ・児童のアンケート結果は、全体として向上しているのはよいことである。一部だがマイナス評価をしている子がいることにも目を向け、突っ込んだ見方をしていく必要がある。
- ・コミュニティスクールがうまくいっている学校は、地域が持っている特性をうまく生かしている。富洲原も、歴史、運河、祭り、漁師町などいろいろな特性がある。その生かし方もこの会議で考えていきたい。
- ・地域学習に取り組んでもらい、「富洲原にはこんないい所がたくさんあるんや。これからも富洲原に住み続けたいな。」と思う子を増やしていきたい。

今後も、四日市版コミュニティスクール推進に向けての取組を検討し、様々な視点からの意見や考えを交流し合いながら、地域コミュニティづくりを推進します。

コミュニティスクール推進のために、保護者の皆様だけでなく地域の方々にも、様々な情報を適切に発信していく必要があります。学校ホームページでの情報発信を始め、地域に情報発信をしていきます。

これからも、地域の人・場所を活用させていただきながら、「地域に学び、地域を愛し、地域の未来を創造する子ども」という目指す児童像に向かって、地域とともに取り組んでいきたいと考えています。

平成29年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 富洲原小学校

委員長 野村 幸廣

校長 石川 義常

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回運営協議会	I 校長挨拶及び委嘱状手交 II 議事 (1) 委員長・副委員長の互選 (2) 「学校づくりビジョン」について 各担当より説明・承認
6	第2回運営協議会	I 授業参観 II 報告・協議 (1) 学校の現状について (2) 授業参観後の感想および意見交流・情報交換
7		
8		
9	第3回運営協議会	I 創立141周年記念式典臨席 II 報告・協議 (1) 教育活動前半の総括 ・全国学力学習状況調査及びNRTの結果に 基づく自校の状況分析について ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 について (2) 創立141周年記念式典の感想等
10		
11	第4回運営協議会	I 音楽集会参観 II 報告・協議 (1) 音楽集会感想および意見交流・情報交換 (2) 中学校区コミュニティスクールについて
12		
1		
2	第5回運営協議会	I 授業参観 II 報告・協議 (1) 「教育活動に関するアンケート」等の報告 (2) 「学校関係者評価」について (3) 意見交流・情報交換
3		